

プラランシェNEO

ゆらゆらドレスセット

対象年齢8才以上

とりわかせつめいしよ 取扱説明書

©BANDAI 2015 BANDAI 2016 MADE IN CHINA

プラランシェ NEOの情報はこちら★ <http://girls.channel.or.jp/plalancheneo/>

他のプラランシェNEOシリーズであそぶ場合は、各商品に付属の取扱説明書を必ずお読みください。

セット内容 ●透明絵柄シート4枚 ●ひもパーツ4個 ●とめ具5個 ※取扱説明書(本紙)

お家で用意するもの 色えんぴつ、各種ペン(油性ペン、水性顔料インクペン)、ハサミ、アルミホイル、わりばし、オーブントースター(オーブンレンジ)、いらぬ雑誌

基本のつくりかた ※ハサミを使う際は十分に注意しましょう。 ※机・テーブルなど平らな所で作業しましょう。

1.色をぬろう! 色をぬるときに、手や衣服、机・テーブルなどを汚さないようにきをつけてね!

●絵柄シートは絵が印刷されている面が裏面です。



お家にある色えんぴつなどで、裏側のザラザラした面に色をぬります。

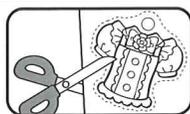
色をぬるまえに...準備。シートの面に合わせて画材を用意

- 色えんぴつ** シートの裏面(ザラザラした面)に使ってね!
- 油性ペン** シートの表面にも裏面にも使えるよ! ※名前など文字を書くときは表面に油性ペンで書いてください。
- その他の画材** ※表面の印刷部分を油性ペンで強くすると印刷が滲れてしまうことがあります。

水性顔料インクペンはシートの両面に使えますが、種類によってはインクが乾きにくく、うまくぬれないことがあります。はじめての画材を使うときは、絵柄シートの切れ端を試しにぬり、加熱して様子をみましょう。

2.シートを切ろう! ●ハサミや絵柄シートの切れ端でケガをしないように注意しましょう。

①点線より大きめに切りわけておきます。次に点線にそって切ります。



※シートにひびが入ってしまっても、小さなひびであれば、やいた後にくっついて自立たなくなります。

②点線のカーブが急になっているところは、切りにくいので、図のようにこまかく、切る方向を変えて切ります。無理に切ると絵柄シートが割れる場合があるので注意しましょう。



3.オーブントースターでやこう! △この工程は大人にやってもらいましょう

やくまえに...準備

いらぬ雑誌など(厚さが1cm以上) ページ表面に凹凸のない、いらぬ雑誌などを用意します。

わりばし アルミホイル ぐしゃぐしゃにしたアルミホイルとわりばしを用意します。

オーブントースターは800W~1000Wもしくは200℃設定で約1分半、オーブンレンジはオーブンモードで庫内200℃になるまで予熱します。 ※推奨温度以上には絶対にしないでください。

熱源の取扱いは、絵柄シートの出し入れも含めて必ず大人が行ってください!



ぐしゃぐしゃにしたアルミホイルの上に絵柄シートをのせ、予熱したオーブントースターの中に入れます。

加熱時間のめやす(5×5cmサイズの絵柄シートの場合)

オーブントースター(985Wの場合)	オーブンレンジ(オープンモードで庫内200℃の場合)
約8秒前後	約25秒前後

※絵柄シートの大きさや予熱の状態で加熱時間は異なりますので、必ず熱源の前でちぢみ具合を確認しながら加熱してください。

※アルミホイルは光っていない方を上に入れてください。 ※ちぢみきつてからすぐに取り出さないと、きちんと形をととのえられない場合がありますのでご注意ください。

【オーブンレンジを使用する場合】 必ずオープンモード、またはトースターモードでご使用ください。それ以外で使用すると重大な事故につながる恐れがあります。

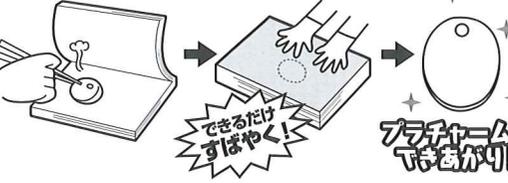
おとなの人と
かならずいっしょに
作りましょう!

保護者の方へ ●**使用上の注意** ●作品を作る前に必ずお読みください●

●遊ぶときは、オーブントースターまたはオーブンレンジ(オープンモード)を使用してください。電子レンジ機能は使用しないでください。●オーブントースター、オーブンレンジ(オープンモード)を加熱しすぎたときは、スイッチを切り、しばらくフタをあけておいてください。●熱源の取扱いは必ず大人が行ってください。 ●初めは絵柄シートの切れ端などを試しに加熱して、様子を見ましょう。●加熱後しばらくの間、絵柄シート(作品)は高温となります。直接触れますとやけどしますのでご注意ください。●絵柄シートとアルミホイル以外のものをオーブントースター、オーブンレンジで加熱しないでください。●本商品をアクセサリとして絶対に使用しないでください。破損した際に危険な先端や線部が生じ、ケガをする恐れがあります。

4.平らにしよう!

熱源から取り出したらすぐに、絵柄シートをわりばしで、用意しておいた雑誌などに押し、図のように上から軽くおさえ平らにします。



※絶対に直接手で取らないでください。 ●絵柄シートが熱いうちに平らなところで作業しましょう。 ●穴の部分に強く押しすぎると、穴がふれてしまう場合があるので注意しましょう。

アレンジ 別売りの「**ぷるぷるの3Dおかしなまほう**」に付属している3Dメイクツールを使うと、プラチャームを型押しして立体にできます。組み合わせてアレンジを楽しんでね!

重ねづけをしよう プラチャームを重ねてくっつけよう!

①重ねたい絵柄シートをえらんでチャーム(A) ②基本のつくりかたの手順1~4の通りそれぞれのプラチャームをつくります。

③上に重ねたいチャーム(A)の裏側にプラスチック用接着剤を適量つけ、ベースのチャーム(B)にくっつけます。ベースのチャームに貼り付けたときに、接着剤がみえないようご注意ください。

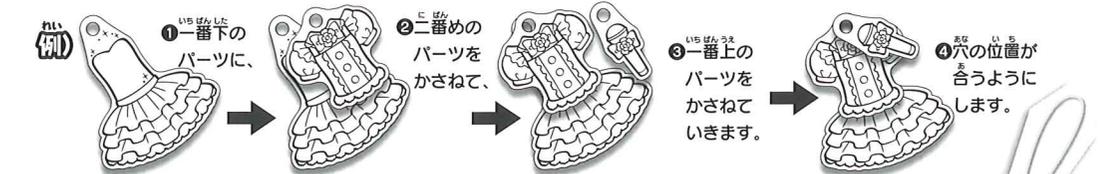
※プラスチック用接着剤は、つけすぎると絵柄シート表面の印刷を溶かしてしまう恐れがあります。はみ出さないよう適量をつけてください。 ※プラスチック用以外の接着剤ではしっかりチャーム同士がくっつきませんのでご注意ください。



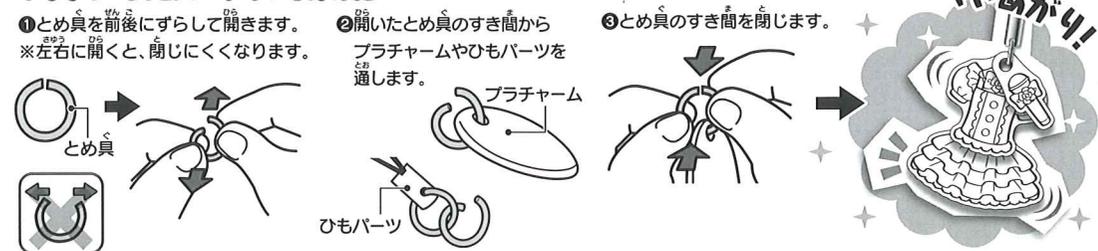
5.重ねて ゆらゆらチャームをつくろう!

※必ず焼きあがってから重ねてください。

パッケージ(本紙)表面の写真を見ながら、シートに記載してある番号の順に重ねて、とめ具やひもパーツでつなげます。



プラチャームとパーツのつなげかた



※とめ具は作り易くするために、やわらかく、広がりやすくなっています。プラチャームの紛失に気をつけましょう。